

静岡高野球部員が先生

静岡商高(静岡市葵区)の硬式野球部は24日、同校に隣接する田町小でボール投げ教室を開いた。野球部員31人が小学5年生の体育の授業に参加し、児童約60人に投球のこつや体を動かす楽しさを伝えた。



児童に投球のこつを伝授する部員＝静岡市葵区の田町小

田町小で体育授業 投球こつ伝授

部員は児童とペアになり、お手本を見せながら遠くに投げる技術を教えた。児童は「投げたい方向に足を踏み出す」「しっかりとボールを握る」などのこつを意識してキャッチボールに臨んだ。城内城王心君(11)は「教わったことを練習して、友達をびっくりさせたい」と笑顔を見せた。静岡商2年の戸田純太(19)は「できるだけ目線を合わせて教えるように心がけた」と感想を語った。部員と児童は一緒に4チームに分かれてボール送りゲームも行い、声援を送り合った。同部は体力テストの種目になっているボール投げの記録向上のため、本年度から田町小でボール投げ教室を開

橋本組(焼津) 宮城・南三陸町の復興事業終了

橋本組(焼津市)が東日本大震災の翌年から南三陸町(宮城県)で取り組んできた復興支援事業が今月で終了した。現地に派遣する社員には、半額を地元で使うことを条件にした復興支援手当を支給。これまでに総額1億6800万円が宮城県内で消費された。陣頭指揮した橋本真典社長は「今後も南三陸とのつながりを大切にしたい」と関係の持続を約束した。

手当の半額 現地消費

総額1億6800万円



求めに応じ、防潮堤や被災した漁港関連施設の整備に取り組みできた。これまでに2億8千万円支給してきた。

橋本組が整備に参加し完成した南三陸町の防潮堤(橋本組提供)

13年10月からは復興支援に従事する社員に月10万円の手当を支給した。このうち半額は宮城県内で使つてもらう条件。現実に地元の支援になるため(橋本社長)と導入し、これまでに2億8千万円支給してきた。橋本社長は「プロとして地元の貢献に役立てた。コロナ禍が収束したら、社員全員で南三陸町を訪れ、復興の姿を見せたい」と話した。(焼津支局・福田雄一)

10年間で派遣された社員は延べ45人。当初は一つの工事が終わると戻るルールだったが、被災地に溶け込み残留を希望する社員が相次いだという。

クラクション鳴らして

葵区で静岡聖光幼稚園児バス置き去り対応訓練

牧之原市の認定こども園の園児が送迎バスに置き去りにされ死亡した事件を受け、静岡南署などは24日、静岡市駿河区の静岡聖光幼稚園の園児を対象に、車内から周囲に助けを求め訓練を同市葵区の下庄自動車学校で行った。実際に車両のクラクションを鳴らし、ドライバーに助けを求めようという訓練を行った。園児たちは安全な横断歩道の渡り方や防犯の基本も学んだ。

若手教員やりがい語る

県庁 中高生対象にセミナー



県内の若手教諭が仕事の魅力を紹介したセミナー＝県庁

県教委は23日、中高生を対象とした就職セミナーを県庁で開いた。県内の公立学校で活躍する20代の若手教諭5人が仕事の魅力を話し、オンライン配信も含めて生徒や保護者約150人が参加した。大学進学を目指す若者に、教職に関心を持ってもらおうと企画した。教員4年目で、富士市の富士一小で教諭を務める23歳の若手教諭は、「子どもたちの成長に寄り添えることが一番のやりがい」と伝えた。討論では、参加者からの質問を受けて若手教諭が、職場としての学校の雰囲気や仕事での体談などを説明した。県教委の担当者「若手教諭の活躍は、子どもたちの成長に寄り添えることが一番のやりがい」と伝えた。

不明男性捜索に協力

県警 徳山建設(川根)に感謝状

台風15号の影響で発生した川根本町下泉の陥没道路に軽トラが転落し、同町の男性(70)が死亡した事故で、県警は24日、男性の捜索に協力した同町の建設会社「徳山建設」に感謝状を贈呈した。同社は発生翌日の9月25日から、行方不明になっていた男性の捜索に加わり、陥没箇所にとまった泥水をポンプで排水する作業などに協力した。10月4日に男性が搬出されるまで8人の社員が捜索に協力した。感謝状を受け取った徳山建設の鈴木社長(右)と鈴木専務取締役(左)が感謝状を受け取った。



真野課長は「重機の手配など警察に協力いただき、大きな力になった」と感謝した。男性と親交があったという鈴木社長は「早く見つけてあげたいという気持ちで捜索に当たった」と振り返った。

SBS学苑 受講生募集

静岡校 054(282)1191

◆〈1日講座〉羊毛フェルト ふわふわうさぎの鏡もち maki氏(ハンドメイド作家)。ふわふわの羊毛をニードル(専用の針)でちくちく。初心者は少し簡単な「うさぎ」の顔で基礎からチャレンジ。経験者には顔作りのこつなどもお教えします。中学生以上対象。高さ約8センチ。11月20日(日)午後1時～3時半。受講料2750円、教材費1100円、管理運営費110円。

パルシェ校 054(253)1221

◆〈1日講座〉ちぎり絵の年賀状 村井智明氏(てらこや千聚理事)。和紙という伝統ある素材に触れ、五感を楽しみ、干支(えと)の「卯(うさぎ)」を作って年賀状にしましょう。11月23日(水・祝)午前10時半～正午。受講料2200円、教材費825円、管理運営費110円。

藤枝校 054(644)5103

◆〈1日講座〉大人の星空サロン☆秋の星空と皆既月食編 齊藤滋史氏、齊藤未来氏(星のソムリエ®・星空案内人)。サロンでゆったりとくつろぎながら『秋の星空』と、11月8日『皆既月食』の楽しみ方をお話します。天気が良ければ屋上に出て、天体望遠鏡で星空ウォッチングもしましょう! 11月4日(金)午後7時～8時半。受講料2750円(星図・資料代ほかを含む)、管理運営費110円。会場はe-RABASE(SBS学苑藤枝校3階)。
※1日講座につきSBS学苑入会金は不要です。要予約。